

ドニゼッティの肖像写真



ドニゼッティ最後の肖像写真

1847年8月3日、パリにて、ルイ・ジャック・ダゲール撮影。MD所蔵。

ドニゼッティは感染していた梅毒の進行により強い発作に見舞われた。フランスのパリの近郊にあるイヴリーという町の精神病院に入院させられ、周囲の者の懸命な努力でようやく故郷ベルガモに戻る。周りの者は彼の曲を演奏して彼の記憶を蘇らせようと懸命に試みたが、ドニゼッティは時折、途切れ途切れに理解できない言葉を発するだけで、回復することはなかった。現存する唯一の写真で、左側に座っているのは、ドニゼッティの兄ジュゼッペの息子アンドレーア。